

第2類
医薬品

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるように大切に保存して下さい。

漢方薬

おつじとう

乙字湯エキス錠〔大峰〕



【使用上の注意】



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないで下さい。
他の瀉下薬(下剤)
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談して下さい。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (5) 高齢者。
 - (6) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (7) 次の症状のある人。
むくみ
 - (8) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談して下さい。
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	せきを伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。

- (2) 1ヵ月位(きれ痔、便秘に服用する場合には5～6日間)服用しても症状がよくなる場合。
3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談して下さい。
4. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談して下さい。
下痢

【成分・分量】 本品1日量(12錠)中

「日局」ト ウ キ……3.0g	「日局」カ ン ゾ ウ……1.0g
「日局」サ イ コ……2.5g	「日局」シ ヨ ウ マ……0.75g
「日局」オ ウ ゴ ン……1.5g	「日局」ダ イ オ ウ……0.5g

上記生薬より得た乙字湯エキス2070mgを含みます。

なお、添加物としてステアリン酸Mg、カルメロースCa、セルロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、水酸化アルミナマグネシウム、乳糖を含みます。

- *【効能・効果】 体力中等度以上で、大便がかたく、便秘傾向のあるものの次の諸症：
痔核(いぼ痔)、きれ痔、便秘、軽度の脱肛

- 【用法・用量】 次の量を食前又は食間に水又は白湯にて服用して下さい。
(食間とは、食後2～3時間を指します。)

年 齢	1回量	1日服用回数
成人 (15歳以上)	4 錠	3回
15歳未満7歳以上	3 錠	
7歳未満5歳以上	2 錠	
5歳未満	服用しないで下さい	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守して下さい。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります)。
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。
- (5) 本剤は天然物を原料としているため、色調、味又は香り等に多少の差異が出る場合がありますが、効果には変わりありませんので安心して服用して下さい。

- 【お問い合わせ先】 伸和製薬株式会社 情報管理室
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目29番地1
電 話：03(3639)9771
受付時間：9時から17時まで(土・日曜、祝日を除く)

発 売 元 伸 和 製 薬 株 式 有 限 公 司
東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目29番地1



製造販売元 大峰堂薬品工業株式会社
奈良県大和高田市根成柿574番地